

事務事業名		24700 農業水利施設改修事業	予算科目	会計 一般	款 6	項 1	目 5	所管課 農水産課	担当班 農業基盤整備班
施策体系	基本施策	1 農水産業の振興	根拠法令	土地改良法及び旭市補助金等交付規則・旭市農業用排水路改修事業補助金交付要綱					
	施策の展開	2 安定した農業経営の推進	戦略事業	17 農業水利施設改修事業					
	施策の展開		戦略事業						
								事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input checked="" type="checkbox"/> 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ <input checked="" type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	・老朽化した農業用排水路の改修や施設の長寿命化に取り組む団体に対する補助金の支払い。旭市農業用排水路改修事業補助金交付要綱において、工作物による改修で農業用排水路改修事業のうち土地改良区で承認したものとし、補助率は事業費の20%以内とする。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
・老朽化した農業用排水路の改修や施設の長寿命化に対する地元負担の軽減のため	・震災により、被災は受けたが災害復旧事業の適用を受けられない事業のため、国が様々な補助事業を創設。 ・地元負担の軽減のため、市への更なる支援要望がある。	・地域排水路としての機能も有しているため、土地改良区や地元農業者から、行政にも応分の負担が求められている。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算) 単位:千円								
1. 仁玉川改修事業負担金	4,837	基礎水利施設ストックマネジメント事業における市の負担分	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
2. 用水施設改修事業負担金	3,307	地域農業水利施設ストックマネジメント事業における市の負担分	千円	0	7,830	15,715	4,837	15,750
3. 農業用排水路工事補助金	1,327	農業者団体が行う農業用排水路改修に要した経費に対する補助	千円	6,315	1,024	4,142	3,307	0
			千円	9,188	1,810	1,008	1,327	1,524
② 特定財源の内訳(28年度の決算) 単位:千円		事業費計(A)						
1. 国庫支出金	0	千円	15,503	10,664	20,865	9,471	17,274	
2. 都道府県支出金	0	千円						
3. 地方債	2,700	千円						
4. その他	0	千円						
		千円	5,600	5,500	8,900	2,700	9,400	
		千円	9,903	5,164	11,965	6,771	7,874	
前年度増減理由	仁玉川改修及び大利根総バ地区における工事費減に伴う負担分減、農業用排水路工事箇所における規模の増		従事職員数 常時 2人 最大 人 × 日 = 延べ 0人					

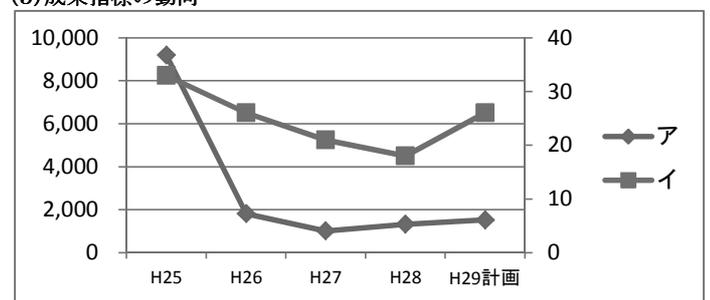
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	28年度実績(28年度に行った主な活動)		ア 補助金交付件数	件	13	10	14	7	13
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	対象 受益農業者 意図 ・事業費が大きくなりがちな水利施設改修事業に対し、補助金等により支援することで、地元農業者への負担額を軽減し、農業経営の安定を図る。 対象意図		ア 地元農業者の負担軽減額(補助金の額)	千円	9,188	1,810	1,008	1,327	1,524
			イ 改修工事箇所	箇所	33	26	21	18	26

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果				
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	評価結果	コスト比率			
	普通	ある程度ある		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3	
	小さい	ほとんどない		①	②	③	
			④⑤	(4)	⑥	⑦⑧	⑨

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難									
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値減=成果向上	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	比較	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
			数値減=成果向上	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	成果動向	25年度	26年度	27年度	28年度	29計画
【コメント】(低下の場合、その理由)					ア	481	△7,378	△802	319	197
					イ	21	△7	△5	△3	8
③ 今年度取組事項(29年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()					
	適宜	補助金交付申請があれば、随時対応する		適宜	引き続き補助金交付申請に随時対応していく					